

令和3年度 水質事故概要一覧表（7～9月）

| No. | 発生日 | 発生場所 | | | 事故区分 | | | | 措置機関名 | 事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む) | 原因者 判明区分 | 原因者に対する措置 原因者の措置の概要等 |
|-----|-------|------|-----|-----|-------------|-------------|-------------|-------------|---|---|-------------|-------------------------|
| | | 水域名 | 派川名 | 場所等 | 魚 浮 上 | 油 浮 遊 | 着 色 等 | そ の 他 | | | | |
| 1 | 7月6日 | 横浜港 | | 鶴見区 | | ○ | | | 海上保安庁、港湾局 鶴見警察署 鶴見消防署 鶴見土木事務所 水・土壌環境課 | 油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上途中で薄くなり、発生源を特定できなかった。雨水管吐出し口に油吸着材を設置。生物被害なし。 | 不明 | |
| 2 | 7月23日 | 鶴見川 | 奈良川 | 青葉区 | | | ○ | | 青葉警察署 青葉土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課 | 白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で塗装工事で使用された塗料が原因と判明。生物被害なし。水質検査でチタン等が検出された。 | 判明 | 再発防止及び顛末書の提出を指導 |
| 3 | 7月24日 | 横浜港 | | 鶴見区 | | | ○ | | 海上保安庁 産業廃棄物対策課 水・土壌環境課 | 原因者より汚泥が流出したとの通報あり。海上保安庁が現地確認し、汚泥の流出防止及び入江奥部の回収を指導。生物被害なし。 | 判明 | 再発防止及び顛末書の提出を指導 |
| 4 | 8月2日 | 境川 | 宇田川 | 泉区 | | | ○ | | 泉土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課 | 白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で解体工事で発生した粉塵が原因と判明。生物被害なし。水質検査でカルシウム、ケイ素含有粒子が検出された。 | 判明 | 再発防止及び顛末書の提出を指導 |
| 5 | 8月12日 | 鶴見川 | 梅田川 | 緑区 | | | ○ | | 緑土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課 | 白濁の通報あり。現地調査では、白濁が消失していたため、発生源を特定できなかった。生物被害なし。水質検査でチタン等が検出された。 | 不明 | |

